



2023年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 CDS株式会社

上場取引所 東名

コード番号 2169 URL <https://www.cds-japan.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝崎 雄太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理・財務部長 (氏名) 中嶋 國雄

TEL 052-587-5437

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

2023年9月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|----------------|-------|------|------|-------|------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年12月期第2四半期 | 4,953 | 3.9 | 787 | 13.9 | 788 | 14.8 | 529 | 14.6 |
| 2022年12月期第2四半期 | 5,156 | 39.6 | 914 | 168.1 | 925 | 80.0 | 620 | 79.0 |

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 534百万円 (15.1%) 2022年12月期第2四半期 629百万円 (82.0%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|----------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年12月期第2四半期 | 77.71 | |
| 2022年12月期第2四半期 | 91.00 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年12月期第2四半期 | 10,219 | 8,020 | 78.5 | 1,176.03 |
| 2022年12月期 | 9,728 | 7,690 | 79.1 | 1,127.68 |

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 8,020百万円 2022年12月期 7,690百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 2022年12月期 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年12月期 | | 30.00 | | 30.00 | 60.00 |
| 2023年12月期(予想) | | 32.00 | | 32.00 | 64.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|---------------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 10,147 | 5.1 | 1,621 | 4.6 | 1,617 | 3.1 | 1,091 | 8.5 | 160.09 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年12月期2Q | 6,924,400 株 | 2022年12月期 | 6,924,400 株 |
| 期末自己株式数 | 2023年12月期2Q | 104,344 株 | 2022年12月期 | 104,344 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2023年12月期2Q | 6,820,056 株 | 2022年12月期2Q | 6,820,160 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策としての行動制限が解除されたことにより、個人消費やインバウンド需要が伸長し、回復基調となりました。しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、原油をはじめとする資源価格や原材料の高騰、物価水準の上昇、人手不足などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、ドキュメンテーション事業、エンジニアリング事業、技術システム事業の3つの事業を展開しており、各事業のノウハウを組み合わせることで取引先企業における製品開発から試験・解析、製造、販売、サービス保守に至る全行程をサポートしております。また、長年の取引実績を持つ自動車業界をはじめFA機器、産業機器、医療機器、情報家電、教育関連など様々な業界に向けてのサービスを提供しております。

当第2四半期連結累計期間は、ドキュメンテーション事業と技術システム事業とが、前年同期比で増収増益となったものの、エンジニアリング事業では減収減益となったことから、連結業績としては減収減益となっております。

具体的な当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりであります。

| | | | |
|----------------------|----------|--------|---------|
| 売上高 | 4,953百万円 | (前年同期比 | 3.9%減) |
| 営業利益 | 787百万円 | (同上 | 13.9%減) |
| 経常利益 | 788百万円 | (同上 | 14.8%減) |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 529百万円 | (同上 | 14.6%減) |

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。(各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含みます。)

(ドキュメンテーション事業)

経済活動の回復に伴って受注量が増加してきたことと、作業効率の向上によって、売上高は1,550百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は498百万円(前年同期比18.8%増)の増収増益となりました。

(エンジニアリング事業)

全国的な部材・半導体の供給不足、入札のタイミングが当社の想定した時期よりも遅れていること等により、売上高は809百万円(前年同期比47.1%減)、営業利益は209百万円(前年同期比52.3%減)の減収減益となりました。

(技術システム事業)

第1四半期連結累計期間から引続きシステム開発案件やITインフラ案件の売上が好調だったことにより、売上高は2,614百万円(前年同期比18.5%増)、営業利益は426百万円(前年同期比15.0%増)の増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は10,219百万円であり、前連結会計年度末より491百万円増加しております。内訳としては、流動資産は441百万円増加の6,957百万円、固定資産は49百万円増加の3,261百万円であります。

流動資産の変動の主な要因は、現金及び預金が657百万円、電子記録債権が79百万円増加した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が354百万円減少したこと等であります。また、固定資産の変動の主な要因は、投資その他の資産が93百万円(主に繰延税金資産)増加した一方で、有形固定資産が32百万円減少したこと等であります。

(負債)

負債は前連結会計年度末より161百万円増加し、2,198百万円となりました。内訳は流動負債が160百万円増加の2,186百万円、固定負債が12百万円であり、流動負債の変動の主な要因は、その他（主に未払費用）が294百万円増加した一方で、未払消費税等が153百万円減少したこと等であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は8,020百万円であり、前連結会計年度末より329百万円増加しております。その要因は、主に利益剰余金が325百万円増加したためであり、これは親会社株主に帰属する四半期純利益529百万円の計上と配当金支払204百万円によるものであります。

〔キャッシュ・フローの状況〕

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、営業活動では894百万円を獲得し、投資活動で38百万円、財務活動で204百万円の資金を要しました。これにより資金は、前連結会計年度末より657百万円増加し、3,760百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては、営業活動で894百万円（前年同期比843百万円減）の資金を獲得しました。これは、税金等調整前四半期純利益788百万円（前年同期比136百万円減）、売上債権の減少276百万円（前年同期比452百万円減）、その他流動負債（主に未払費用）の増加259百万円（前年同期比31百万円増）等の資金の増加があった一方で、未払消費税等の減少179百万円（前年同期は未払消費税等の増加44百万円）、法人税等の支払額351百万円（前年同期比42百万円増）等の資金の減少があったことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動では、有形固定資産の取得による支出23百万円（前年同期比5百万円増）、無形固定資産の取得による支出13百万円（前年同期比2百万円増）があったこと等により、38百万円の資金を支出（前年同期比4百万円減）しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動としては、配当金204百万円（前年同期比6百万円減）の支払いを行っております（財務活動によるキャッシュ・フローとしては、前年同期比486百万円減）。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月13日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|----------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,187,171 | 3,844,495 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 2,475,290 | 2,120,350 |
| 電子記録債権 | 222,610 | 302,583 |
| 商品及び製品 | 84,482 | 115,020 |
| 仕掛品 | 287,855 | 226,847 |
| 原材料及び貯蔵品 | 9,063 | 24,321 |
| その他 | 254,114 | 328,721 |
| 貸倒引当金 | △4,425 | △4,612 |
| 流動資産合計 | 6,516,162 | 6,957,728 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,531,813 | 1,492,905 |
| 土地 | 945,794 | 945,794 |
| その他(純額) | 136,795 | 143,354 |
| 有形固定資産合計 | 2,614,403 | 2,582,054 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 59,108 | 50,664 |
| その他 | 82,006 | 79,189 |
| 無形固定資産合計 | 141,115 | 129,854 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 459,279 | 552,442 |
| 貸倒引当金 | △2,850 | △2,850 |
| 投資その他の資産合計 | 456,429 | 549,592 |
| 固定資産合計 | 3,211,949 | 3,261,501 |
| 資産合計 | 9,728,111 | 10,219,230 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 367,248 | 414,082 |
| 短期借入金 | 270,000 | 270,000 |
| 未払金 | 342,263 | 286,765 |
| 未払法人税等 | 306,271 | 335,036 |
| 未払消費税等 | 230,903 | 77,832 |
| 賞与引当金 | 170,787 | 176,987 |
| 受注損失引当金 | 3,329 | 1,369 |
| 製品保証引当金 | 9,483 | 4,243 |
| その他 | 325,665 | 620,002 |
| 流動負債合計 | 2,025,954 | 2,186,318 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 6,683 | 7,715 |
| 資産除去債務 | 4,443 | 4,443 |
| その他 | 152 | 114 |
| 固定負債合計 | 11,279 | 12,273 |
| 負債合計 | 2,037,234 | 2,198,592 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 940,327 | 940,327 |
| 資本剰余金 | 1,171,768 | 1,171,768 |
| 利益剰余金 | 5,586,868 | 5,912,262 |
| 自己株式 | △25,930 | △25,930 |
| 株主資本合計 | 7,673,033 | 7,998,427 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 13,890 | 14,480 |
| 為替換算調整勘定 | 3,953 | 7,729 |
| その他の包括利益累計額合計 | 17,843 | 22,210 |
| 純資産合計 | 7,690,877 | 8,020,638 |
| 負債純資産合計 | 9,728,111 | 10,219,230 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 5,156,405 | 4,953,035 |
| 売上原価 | 3,412,616 | 3,309,754 |
| 売上総利益 | 1,743,789 | 1,643,280 |
| 販売費及び一般管理費 | 828,882 | 855,762 |
| 営業利益 | 914,906 | 787,518 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 11 | 15 |
| 受取配当金 | 2,209 | 1,690 |
| 為替差益 | 2,475 | 586 |
| 確定拠出年金返還金 | 233 | 387 |
| 売電収入 | 1,278 | 1,108 |
| 助成金収入 | 8,530 | 2,132 |
| その他 | 2,255 | 1,239 |
| 営業外収益合計 | 16,995 | 7,159 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,691 | 1,029 |
| 支払融資手数料 | 3,902 | 3,916 |
| 減価償却費 | 901 | 824 |
| その他 | 255 | 286 |
| 営業外費用合計 | 6,750 | 6,056 |
| 経常利益 | 925,151 | 788,621 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 3 | — |
| 特別利益合計 | 3 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 406 | 290 |
| 特別損失合計 | 406 | 290 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 924,748 | 788,330 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 394,056 | 351,347 |
| 法人税等調整額 | △89,944 | △93,012 |
| 法人税等合計 | 304,112 | 258,335 |
| 四半期純利益 | 620,635 | 529,995 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 620,635 | 529,995 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 620,635 | 529,995 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 7,537 | 590 |
| 為替換算調整勘定 | 1,484 | 3,776 |
| その他の包括利益合計 | 9,022 | 4,366 |
| 四半期包括利益 | 629,658 | 534,362 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 629,658 | 534,362 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 924,748 | 788,330 |
| 減価償却費 | 73,060 | 74,463 |
| 長期前払費用償却額 | 62 | 29 |
| のれん償却額 | 14,804 | 8,444 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △60 | △60 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 3,582 | 6,200 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 235 | 640 |
| 受注損失引当金の増減額 (△は減少) | △18 | △1,961 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,221 | △1,705 |
| 支払利息 | 1,691 | 1,029 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △3 | — |
| 固定資産除却損 | 406 | 290 |
| 助成金収入 | △7,030 | △2,132 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 728,899 | 276,881 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 11,929 | 15,555 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △31,070 | △123,770 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △13,244 | 45,854 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 227,743 | 259,365 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 44,406 | △179,060 |
| その他 | △1,424 | △1,239 |
| 小計 | 1,976,497 | 1,167,154 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,221 | 1,705 |
| 利息の支払額 | △1,565 | △1,079 |
| 助成金の受取額 | 7,030 | 2,132 |
| 法人税等の支払額 | △309,399 | △351,560 |
| 法人税等の還付額 | 63,332 | 76,208 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,738,117 | 894,561 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △92,000 | △102,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 78,000 | 102,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △18,083 | △23,236 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 3 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △10,833 | △13,363 |
| その他 | △354 | △1,763 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △43,268 | △38,362 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △480,000 | — |
| 自己株式の取得による支出 | △160 | — |
| 配当金の支払額 | △211,139 | △204,639 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △691,299 | △204,639 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 4,364 | 5,765 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 1,007,913 | 657,324 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,470,641 | 3,103,171 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,478,555 | 3,760,495 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年1月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-------------------|----------------------|----------------|--------------|-----------|-----------|-----------------------|
| | ドキュメン テーション 事業 | エンジニア リング事業 | 技術システ ム事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,443,855 | 1,530,595 | 2,181,954 | 5,156,405 | — | 5,156,405 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 216 | 1,107 | 25,273 | 26,597 | (26,597) | — |
| 計 | 1,444,072 | 1,531,702 | 2,207,228 | 5,183,002 | (26,597) | 5,156,405 |
| セグメント利益 | 419,586 | 440,106 | 370,786 | 1,230,478 | (315,572) | 914,906 |

(注) 1. セグメント利益調整額△315,572千円には、セグメント間取引消去4,225千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△319,797千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-------------------|----------------------|----------------|--------------|-----------|-----------|-----------------------|
| | ドキュメン テーション 事業 | エンジニア リング事業 | 技術システ ム事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,549,868 | 807,892 | 2,595,275 | 4,953,035 | — | 4,953,035 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 802 | 1,836 | 19,393 | 22,031 | (22,031) | — |
| 計 | 1,550,670 | 809,728 | 2,614,668 | 4,975,066 | (22,031) | 4,953,035 |
| セグメント利益 | 498,297 | 209,742 | 426,415 | 1,134,455 | (346,937) | 787,518 |

(注) 1. セグメント利益調整額△346,937千円には、セグメント間取引消去4,506千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△351,444千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。